

令和3年度第13回教育委員会(3月25日開催)
 ①安平町保育士等確保支援事業補助金交付要綱の一部改正について
 ②安平町障がい児特別教育・保育実施要綱の一部改正について
 ③安平町民スポーツ賞被表彰者の推薦について

※第1回教育委員会(4月27日開催)については次号でお知らせします。
 教育委員会はどなたでも傍聴できますので、教育委員会事務局までお気軽に問合せください。(☎29-170336)

～郷土史つづり～

文責
 郷土史マスター
 川内 つづり



その 74 「早来鉄道の研究者との出会い」

2013年8月に、土の会のイベント「第1回馬鉄の道を辿ろう」を開催しました。みなさんは、このコラムや郷土史ミニ本、イベントなどを通して『馬鉄の道』の存在をご存じかと思います。しかし、その年の春に、東京在住の方から問い合わせがあった時は驚きました。その方は趣味で鉄道研究をされているIさん。大学生時代から続けてきた「早来鉄道(馬車鉄道)」の沿革史を完成させるため、調査協力の要請でした。Iさんは、「早来鉄道は興味深い鉄道であったが、調査当初は写真を含む史料が少なかった。」と言います。私は喜んで協力させて頂くことにしました。Iさんからはメールで、具体的な調査依頼を受け、私は調査へ出向いてその結果を報告しました。何度もやり取りを重ねる中で、私自身が新しい出会いや発見を得ることもありました。ある日「新事実発見か?!」という報告では、メールではなく直接電話で熱く語り合った日もありました。そして5月、Iさんが東京から早来へ現地調査に来ることになりました。私は、Iさんが滞在する2日間のスケジュールをコーディネートしました。町内外に住む古老をお願いをして訪問、博物館や学芸員さん訪問、Iさんはメモを取ったり、写真を撮ったりとその様子からは強い熱意が伝わってきました。そして何より、『馬鉄の道』の跡地が現存していることに感動され東京へ帰られました。しばらくして、Iさんから完成した「早来鉄道沿革史」が郵便で届きました。それはまるで、先人たちの息が吹き込まれたような素晴らしいものでした。

8月に開催したイベント「第1回馬鉄の道を辿ろう」にIさんを講師としてご招待し、『馬鉄の道』をみなさんと歩く前に、「早来鉄道沿革史」の講演をして頂きました。参加者のみなさんからも大好評を頂き、新聞の記事にも取り上げられるほどでした。今回はそのイベントの様子をお話しようと思います。

公民館図書室 NEWS!!

開室日 毎週火～日曜日 9時～17時
 ☎ 早来:22-3224、追分:25-2565

新しい本がたくさん入りました！早来・追分どちらの公民館の本も借りることができますので、ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています！

早来公民館

〈一般書〉キャンサーギフト 礼文の花降る丘へ(杉田 美野里)／パパになる前に知っておくべき11のこと(川村 美星)／われ弱ければ 矢島楯子伝(三浦 綾子)／ポタニカ(朝井 まかて)／一万円選書 北国の本屋が起こした奇跡の物語(岩田 徹)

〈児童書〉地球があぶない！地図で見る気候変動の図鑑(ダン・フッカー)／なぜ、穴を見つけるとのぞきたくなるの？(石川 幹人)／北条政子 鎌倉時代の礎を築いた尼将軍(山本 みなみ)／うんこしりとり(tupera tupera)／やさいのがっこう いちごちゃんはやさいなの？(なかや みわ)

追分公民館

〈一般書〉お金の手帖 Q&A 不安な時代をのりこえる 一生もののお金の知識(暮しの手帖別冊)／狩りの思考法(角幡 唯介)／妄想美術館(原田 マハ、ヤマザキ マリ)／ひとりでカラカサさしてゆく(江國 香織)／第三の人生は、後半へ続く！(キートン山田)

〈児童書〉山の上にかいがらがあるのはなぜ？はじめての地質学(アレックス・ノゲス)／ナメクジはカタツムリだった？(武田 晋一)／アベルの島(ウィリアム・スタイグ)／てがみのえほん(堀内 誠一)／こぶたのまーち(むらやま けいこ)

今月の展示テーマ

『2021年度貸出BEST20』

公民館図書室の昨年度の「貸出BEST20」を発表します！続くコロナ禍のなかの昨年度、図書室で一番読まれた本はなんでしょう？「やっぱり！」それとも「意外！」？まだ読んでいない方も「あの感動をもう一度！」という方も、どうぞご利用ください。

◆ 読み聞かせ5月日程 ◆	日時	会場
読み聞かせ ひまわり会	お休み	遠浅公民館(遠浅コミュニティセンター)
読み聞かせ ありんこ会	5月14日(土)10時30分～	早来公民館図書室(町民センター)
ブックスタート読み聞かせボランティア赤ずきん	5月18日(水)11時00分～	おいわけ子ども園子育て支援センター